

OKAMOTO

株式会社オカモト

<https://www.okamoto-web.com>

環境経営レポート 2022～2023

2022（令和4）.11～

2023（令和5）.10



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



エコアクション21
認証番号 0013922

作成日 2023. 2.28

更新日 2023.11.30

目 次

1. 環境経営方針	1
2. 会社概要	2
3. 実施体制	4
組織図	4
役割・責任・権限	4
4. 環境経営目標	5
5. 環境経営計画	6
6. 環境経営目標の実績と評価	7
7. 取組状況	8
電気使用量の削減	8
自動車のガソリン・軽油使用量の削減	9
都市ガス使用量の削減	10
一般廃棄物の削減	11
産業廃棄物の削減	12
水使用量の削減	13
環境に配慮した取組の紹介	14
OKAMOTO STORY	15
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無	16
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	17

1.環境経営方針

SDG s に取り組み、お客様の環境負荷の低減
(省エネ・省資源・生産性の向上など)につながる
加工機械・省力機械の設計・製造を行います

お客様の幸せを第一に考え、企業の成長、そして従業員の幸せにつながる会社になるよう、日々前向きに努力し、一人一人の意識を一つにして頑張っていきます。

そのためにも、持続可能な未来のために環境課題の改善について考え、オカモトにできることを実行し環境保全への行動を継続します。

<環境保全への行動指針>

① 次の事に取り組みます

- ・環境負荷の低減につながる加工機械・省力機械の設計・製造を行います
- ・使用原材料の省資源化、廃棄物の3R（減量・再使用・再生利用）を推進します
- ・電気の使用量、車両燃料の使用量を削減し二酸化炭素排出削減に努めます
- ・水使用量の削減に努めます
- ・環境に配慮した機械設備や備品等の購入を推進します

② 関係法令等を遵守します

制定日 2022 年 11 月 1 日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 僚二

2.会社概要



他にはないこだわりの機械づくり

省力化機械の設計・製造

裁断機・穴明け機 など



設計から組立て・納品までワンストップ



創造に挑む

ゴム製品の加工機、裁断機・穴明け機など、様々な機械を製造しています。

一貫製造でのノウハウにより何かあったときの迅速な対応が可能です。人材育成にも力を入れ、従業員の年齢層も若返り、フットワークがさらによくなりました。

社名

株式会社オカモト

役員

代表取締役 山崎 僚二

取締役 山崎 真弓

監査役 堀田 宏子

環境管理責任者・環境管理事務局

責任者 総務課長 山崎 祐也

総務課 山崎 直子

所在地

広島本社・工場：広島県広島市安佐南区長束5丁目6-22

TEL：082-874-0702

FAX：082-874-8865

大分工場(エアアクション21対象外)：大分県国東市国見町野田別当2323-1

TEL：0978-82-1530

FAX：0978-82-1529

資本金

1000万円

事業内容

加工機械・省力化機械の設計・製造

規模

広島本社・工場	大分工場
土地 1229㎡	土地 4650㎡
建物 734㎡	建物 682㎡
従業員数 20名	従業員 4名

社歴

1967年 4月 有限会社岡本鉄工 創立

1989年 4月 大分工場として有限会社広国精工 創立

1997年 6月 株式組織への変更と共に社名を株式会社オカモトに変更

2016年 1月 山崎 僚二 代表取締役に就任

2022年 9月 広島本社・工場を長束5丁目に移転（新社屋竣工）

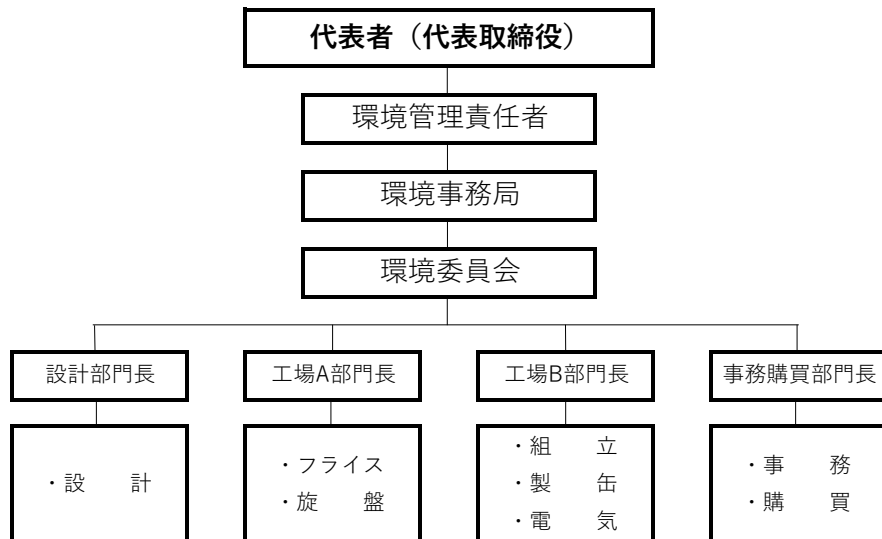
EA21認証・登録範囲

広島本社・工場

※大分工場は4年以内に拡大予定

3.実施体制

組織図



※大分工場については、今後4年以内に対象範囲を拡大し組織に追加する

役割・責任・権限

	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任 環境経営方針の策定、見直し 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営目標、環境経営計画書の承認 全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標、環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
環境委員会	環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価 想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアルの確認
部門長	環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の自部門全員への周知 環境経営目標の達成に向けた自部門における環境経営計画の推進 関連する法規等の遵守を含む自部門の教育、訓練の実施 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 自部門で想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアル原案作成 自部門における環境経営目標達成状況の報告
全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4.環境経営目標















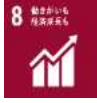




テーマ	目標	単位	基準値 2021年度 実績	目標削減率（11月～翌10月）		
				2022年	2023年	2024年
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	96,312	△2%	△4%	△6%
	自動車のガソリン使用量の削減	L	2,970	△2%	△4%	△6%
	トラックの軽油使用量の削減	L	589	△2%	△4%	△6%
	都市ガス使用量の削減	m3	-	現状維持	現状維持	現状維持
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	840	△5%	△10%	△15%
	不燃ごみの削減	kg	437	現状維持	現状維持	現状維持
	プラごみの削減	kg	140	△1%	△2%	△3%
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	7,533	△2%	△4%	△6%
	廃油の削減	kg	200	△2%	△4%	△6%
	木くずの削減	kg	980	△2%	△4%	△6%
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	130	-	-	-
水使用量 削減	節水の推進	m3	206	現状維持	現状維持	現状維持
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	適正管理
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	歩留り向上	-	-	-	前年以上	前年以上
	クレーム削減	-	-	-	前年以下	前年以下
	環境に配慮した機械設備等の購入	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	技術力向上の教育の推進	-	5回	5回	5回	5回
	働き方改革：残業削減	-	-	-	前年以下	前年以下
	防災・減災の取組実施	-	1回	1回	1回	1回
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	毎日
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	月1回

※都市ガスは、2022年から使用（それまでは液化石油ガスを使用）しているため基準年度の実績なし

※灯油は使用しないため目標設定していない

※歩留まり向上、クレーム削減、働き方改革：残業削減は次回から目標設定

5.環境経営計画

テーマ	目標	主な取り組み	SDG s との関連
二酸化炭素削減	電気使用量の削減	残業時間削減	   
		事務所棟 空調温度適正化	
		エアコンフィルターの掃除	
		各エリア照明・冷暖房スイッチの管理	
		休憩時間の消灯	
		エレベーターの使用を控える	
		使用電力の見える化	
	自動車のガソリン 軽油使用量の削減	効率的なルール設定	
		エコ運転の実施	
		運行前点検の実施・安全運転の徹底	
都市ガス使用量の削減	Webの活用による乗車量の削減		
不要なガスは使わない			
一般廃棄物削減	可燃ごみ 不燃ごみ プラごみ の削減	ゴミ分別の徹底	  
		両面印刷の推進・裏紙の使用	
		整理整頓による印刷物の削減	
		メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	
		緩衝材他、廃棄物再利用の推進	
産業廃棄物削減	金属くず、廃油 木くず等産廃 の削減	原材料の効率的な使用	
		作業ミス・クレームによる廃棄物の削減 不良品再発防止のための取組実施	
水使用量削減	節水の推進	節水シールの貼付けとポスター掲示	
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	有害性物質の表示の徹底	 
		使用量の把握（記録）	
		作業ミスによる使用量増加の抑制	
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	省エネ・省人・省力に貢献する機械の開発	       
	歩留り向上	工程の見える化	
	クレーム削減	クレームの分析・対策	
	環境に配慮した機械設備等の購入	材料棚の作成・購入	
	技術力向上の教育の推進	研修会等への参加	
	働き方改革：残業削減	スケジュール管理、進捗状況の把握	
	防災・減災の取組実施	避難訓練等の実施	
	工場周辺の清掃活動	道路のゴミ拾い 毎日実施	
	部門間の連携	環境委員会 毎月実施	

6.環境経営目標の実績と評価

テーマ	目標	単位	基準値 2021.4~ 2022.3	目標	実績	評価
				2022.11~2023.10		
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	96,312	94,386	81,229	○
	自動車のガソリン使用量の削減	L	2,970	2,911	3,253	×
	トラックの軽油使用量の削減	L	589	577	1,344	×
	都市ガス使用量の削減	m3	0		29	-
	LPガス使用量の削減	kg	52		0	-
	灯油使用量の削減	L	3,281	3,215	0	○
二酸化炭素 合計		kg-CO2	66,914	65,423	53,398	○
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	840	798	728	○
	プラごみの削減	kg	437	415	330	○
	不燃ごみの削減	kg	140	139	109	○
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	7,533	7,382	6,349	○
	廃油の削減	kg	200	196	0	○
	木くずの削減	kg	980	960	470	○
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	130	127	200	×
水使用量 削減	節水の推進	m3	206	206	238	×
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	○
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	1件	0	×
	歩留り向上	-	-	前年以上	-	-
	クレーム削減	-	-	前年以下	-	-
	環境に配慮した機械設備等の購入	-	1件	0.25件以上	1件	○
	技術力向上の教育の推進	-	5回	1回	3回	○
	働き方改革：残業削減	-	-	前年以下	-	-
	防災・減災の取組実施	-	1回	1回	1回	○
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	○
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	○

※ガスは、2022年8月までLPガス、2022年9月から都市ガスを使用したため評価不可

※購入電力の排出係数は、中国電力の調整後排出係数0.52kg-CO2/kWhを使用した

※灯油は目標設定していないが、昨年度と比較するため掲載

※歩留まり向上、クレーム削減、働き方改革：残業削減は翌年から評価予定

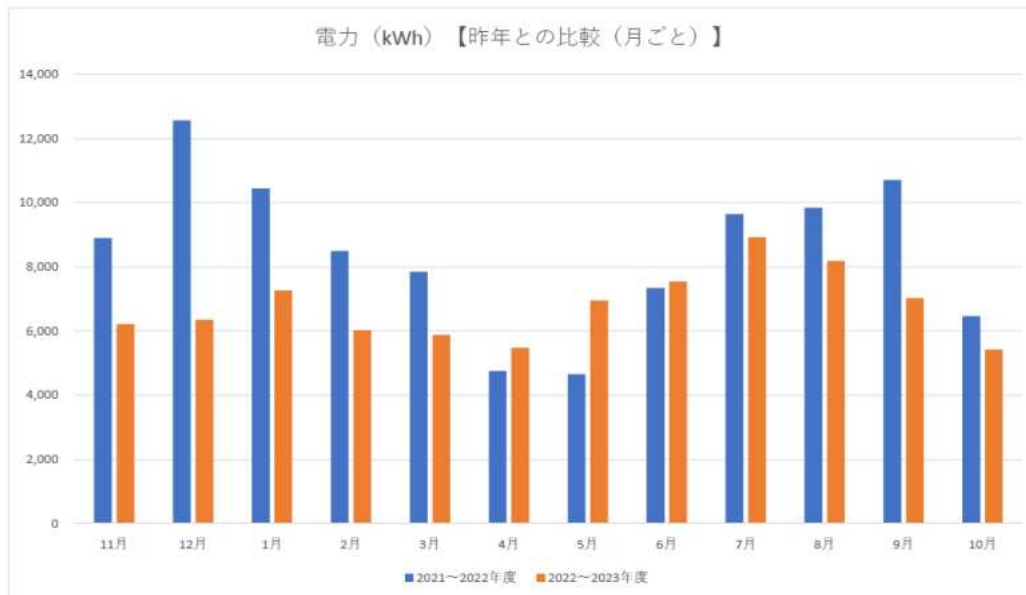
7.取組状況



電気使用量の削減

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	新工場に移転して1年以上たったことにより、旧工場での年間使用量との比較ができた。冬の使用量は大きく差が出た。新工場の機密性の高さにより暖房の効きが良かったのかもしれない。 夏も、風通しが良く涼しかった旧工場と比較してもなお新工場の使用料の方が少なかった。いずれにしても皆が使用量を減らす意識をしたことによる結果が出ている。
残業時間削減	△	
事務所棟 空調温度適正化	○	
エアコンフィルターの掃除	○	
不要照明・休憩時間の消灯	○	
冷暖房スイッチの管理	○	
エレベーターの使用を控える	○	
使用電力の見える化	○	



電力												基準2021	96,312	
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021～2022年度	8,897	12,567	10,439	8,498	7,846	4,749	4,660	7,343	9,645	9,842	10,714	6,468	101,668	
2022～2023年度	6,209	6,346	7,262	6,024	5,878	5,472	6,950	7,546	8,923	8,182	7,020	5,417	81,229	94,386
評価	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○



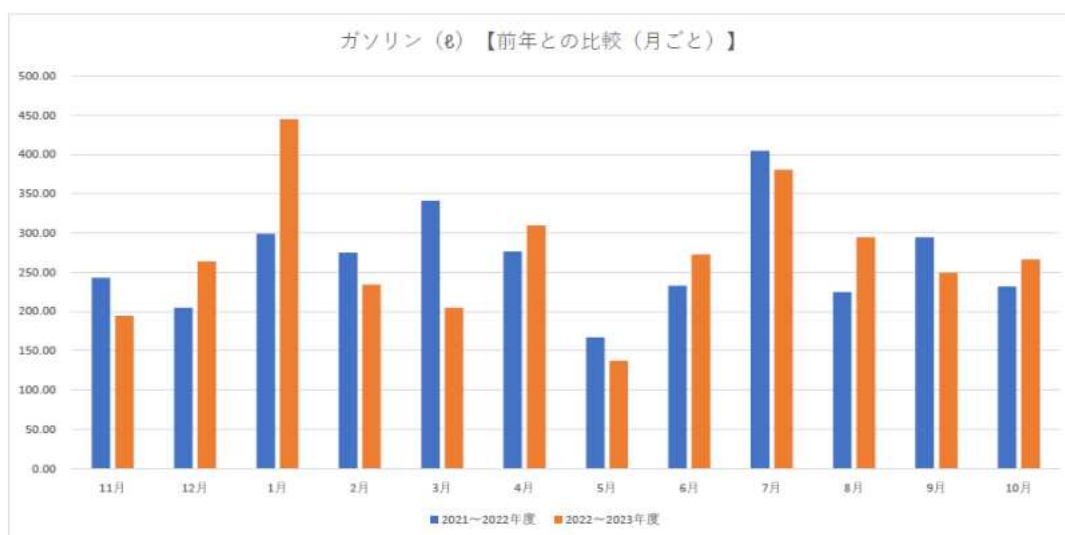
エリアごとに工場照明スイッチのオン・オフができるようになったため、使用していないエリアの照明をこまめに消して節電しています。

自動車のガソリン・軽油使用量の削減

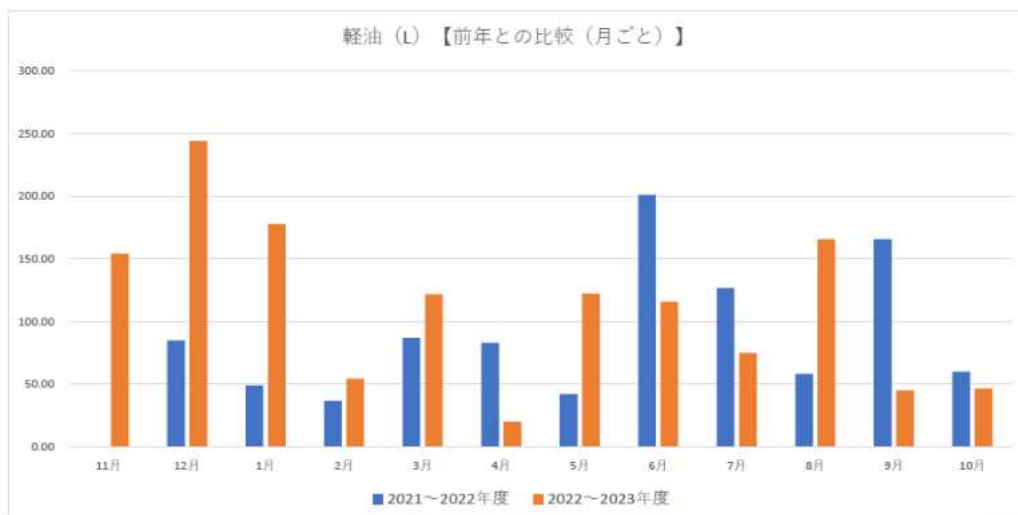


評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	Webカレンダーを活用し各部署の予定を共有することにより、車を利用する際に無駄が無いよう同時に複数の場所に出掛けるなど心掛けるようになった。しかし、基準年度と比べると他県の仕事が増えているため使用量は減らない。
効率的なルール設定	○	
エコ運転の実施	○	
運行前点検の実施・安全運転の徹底	○	
Webの活用による乗車量の削減	○	



ガソリン													基準2021	2,970.00
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021～2022年度	243.00	204.66	299.00	275.00	341.00	276.34	166.92	232.91	404.75	224.90	294.79	231.66	3,194.93	
2022～2023年度	194.40	263.96	444.95	234.40	204.64	309.52	137.20	272.90	380.91	294.79	249.30	266.30	3,253.27	2,910.60
評価	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×



軽油													基準2021	589.00
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021～2022年度	0.00	85.00	49.00	37.00	87.00	82.99	42.25	201.25	126.66	58.40	165.80	60.03	995.38	
2022～2023年度	154.50	244.15	178.03	54.61	121.84	20.13	122.41	115.87	75.12	165.80	45.00	46.54	1,344.00	577.22
評価	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×

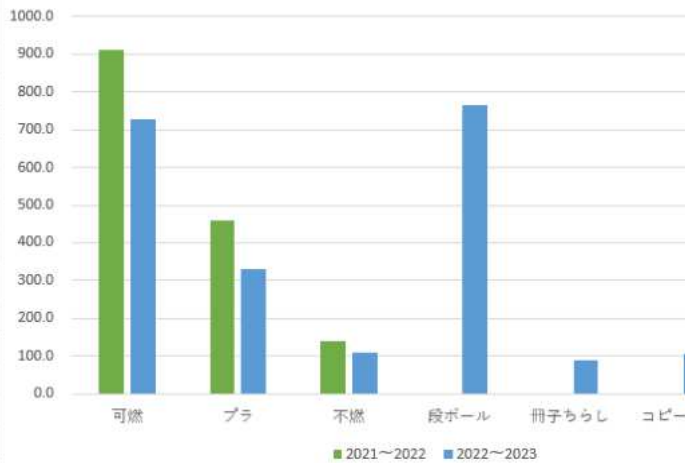
一般廃棄物の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	資源ごみは昨年の廃棄量が不明だったため比較できなかった。継続してごみの削減を意識しているが、ゴミの分別を間違ってしまうことがあるため表示を目立つように更新する予定。ペーパーレス化については、部署によって違いはあるが概ね意識はできている。
ごみ分別の徹底	○	
両面印刷の推進・裏紙の使用	○	
整理整頓による印刷物の削減	○	
メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	○	
緩衝材他、廃棄物再利用の推進	○	

一般ごみ (kg) 【前年との比較 (年ごと)】



- 昨年の可燃・プラ・不燃は、ごみ袋を購入した数でごみの量を概算
- 資源ごみは昨年データなしのため掲載せず

	可燃	プラ	不燃	段ボール	冊子ちらし	コピー用紙	発泡	合計
目標	798.0	415.0	139.0	—	—	—	—	—
2021～2022	910.0	457.8	140.4	不明			—	1,508.2
2022～2023	727.9	330.3	108.7	765.6	88.5	104.3	12.7	2,138.0
評価	○	○	○					

広島市のルールに従って、間違えないように分別して廃棄。再生可能ごみは資源ごみとして、その他産業廃棄物も処理業許可業者に出してリサイクルされています

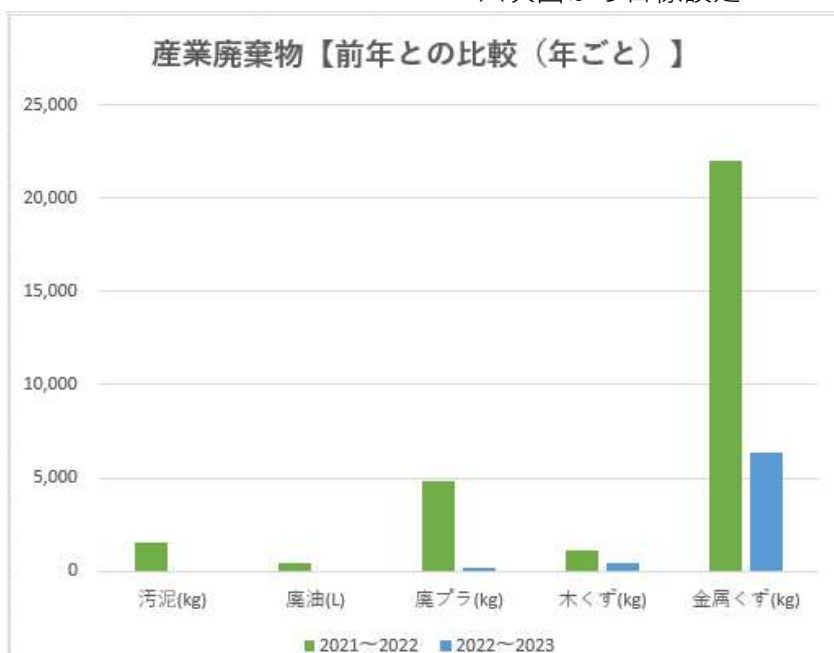
産業廃棄物の削減



評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	購買担当者を新たに設け在庫等の整理整頓を行い在庫確認が更に明確になったことで効率的使用につながった。ホワイトボードを追加購入し、設計と加工、組立担当者が打合せ及び情報共有を行い、ムダを無くす努力をしている。次回は不良品再発防止のための目標を立てる。
原材料の効率的使用	○	
作業ミス・クレームによる廃棄物の削減	※	
不良品再発防止のための取組実施	※	

※次回から目標設定



●2022年8月の会社移転により、2022年は大量の廃棄物が出ました

●産業廃棄物は、産業廃棄物処理業者により全てリサイクルされています

	汚泥(kg)	廃油(L)	廃プラ(kg)	木くず(kg)	金属くず(kg)	合計
目標	—	196	—	960	7,382	—
2021～2022	1,500	400	4,804	1,100	22,026	29,830
2022～2023	0	0	200	470	6,349	7,019
評価	—	○	—	○	○	—

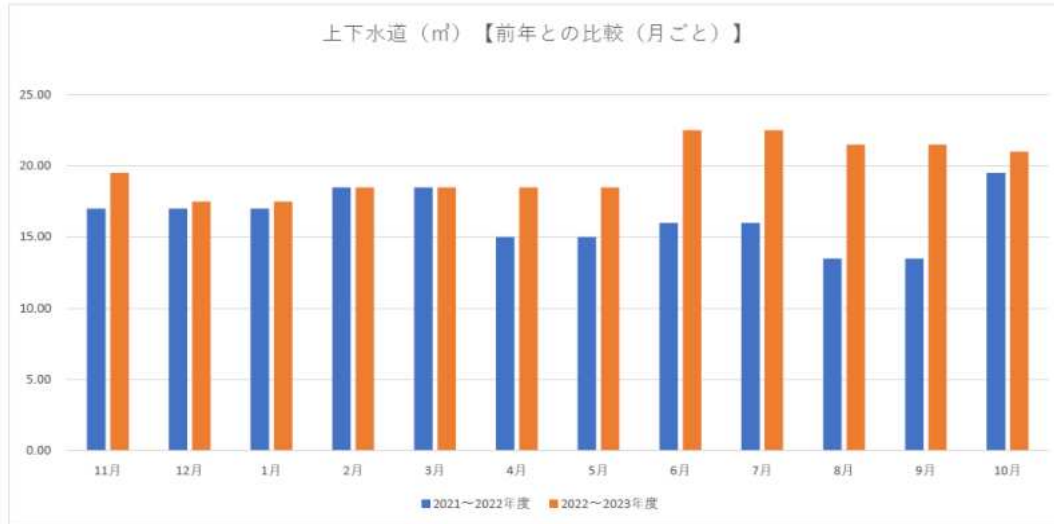


購買担当者を中心に材料棚の整理整頓を行っています

水使用量の削減

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	新社屋移転後1年間の状況から年間の使用量が旧工場よりも多いことが明らかになった。植物が増えたため水やりに使用する量が影響していると思われる。
節水シールの貼付けとポスター掲示	○	



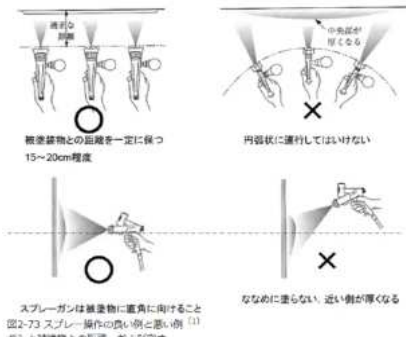
上下水道													基準2021	206.00
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	目標
2021～2022年度	17.00	17.00	17.00	18.50	18.50	15.00	15.00	16.00	16.00	13.50	13.50	19.50	196.50	
2022～2023年度	19.50	17.50	17.50	18.50	18.50	18.50	18.50	22.50	22.50	21.50	21.50	21.00	237.50	206.00
評価	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×



特定化学物質使用量の削減

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	-	特定化学物質についてSDSを確認し、一覧表を作成して、毎月使用量を記録し把握している。 使用の際の安全面や効率的な使用方法について再確認を行った。
特定化学物質の表示の徹底	○	
使用量の把握 (記録)	○	
作業ミスによる使用量増加の抑制	○	



←スプレーガンの基本的使用方法を掲示し再確認しながらムダが出ないように心掛けました

特定化学物質一覧を作成し→毎月使用量を把握しています

品名	単位	2022	2021
品名: トロプライマー	kg	68	68
固有PPE削減対象物質名			
【 キレンレン 】		0.000	0.000
含有率	【 0.1% 】		
品名: エポキシコーター	L	55	110
固有PPE削減対象物質名			
【 キレンレン 】		53.2	106.2
含有率	【 95.0% 】		
品名: マイトロン	kg	119	119
固有PPE削減対象物質名			
【 キレンレン 】		27.6	55.2
含有率	【 40.0% 】		
【 エチルベンゼン 】		0.33	0.64
含有率	【 7.0% 】		
【 クロロホルム 】		4.284	4.918
含有率	【 3.6% 】		
【 酢酸酢酸 】		1.541	1.764
含有率	【 1.3% 】		
品名: バイロソール	kg	18.5	0
固有PPE削減対象物質名			
【 キレンレン 】		9.25	0
含有率	【 32.0% 】		
【 エチルベンゼン 】		4.81	0
含有率	【 26.0% 】		



環境に配慮した取組の紹介

評価：○できた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	全員で考えた取り組み内容を意識して行動した。製品の開発をめざしていたが、新規のお客様への対応を優先したため時間が取れなくなった。よって残業時間を減らすことも難しかったが、極力ムダな時間が発生しないよう部門間の連携に力を入れ、業務が集中した時期を乗り越えることができた。次回は残業時間削減の具体的目標を立てる予定。また今年度は、技能講習、特別講習など2名が資格を取得しスキルアップした。 避難訓練は、役割を確認し大変有意義だった。次回は救急処置講習を予定している。
環境に配慮した製品開発の推進	×	
歩留り向上	※	
クレーム削減	※	
環境に配慮した機械設備等の購入	△	
技術力向上の教育の推進	△	
働き方改革：残業削減	※	
防災・減災の取組実施	○	
工場周辺の清掃活動	○	
部門間の連携	○	

※次回から目標設定

避難訓練 2023/2/1



↑水の入った訓練用消火器で消火体験「火事だ!」「ピンポンパンで、さんごじゅうご(3~5m離れて15秒噴射)」



←思った以上に大きな音



←安佐南消防署の方が来ていただきました



→ 全部署の作業計画・状況を一覧表で共有し、常に皆で確認をしながら連携して業務を進めています

OKAMOTO STORY ~アクション21~



環境経営方針の発表



持続可能な世界、持続可能なオカモトになるためにも、継続してアクション21に全員で取り組もう！



ごみを正しく分別



産廃は指定場所へ



ごみを計りに乗せて記録



「オカモトにできること&各々ができること なんでもアンケート」を社内で実施
環境委員会で環境経営目標・計画を検討、毎月振り返り、次に向けて前進



SDGs ステッカーで意識をひとつに



エアコンエリアを設けて節電



休憩時間は節電



自治会に入って回覧板で地域と情報共有



毎朝清掃・整理整頓、ご近所のごみも拾います



花や緑が成長しました！



2つのSDGs研修会に参加



掲示板のグラフは毎月更新



8.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無

作成日2022/10/20

遵守評価日2023/11/24

法規制等の名称	条項	該当項目	確認済書類等	評価結果
廃棄物処理法	第12条	産業廃棄物（汚泥、廃油、廃プラスチック類、木くず、鉄くず）	産廃業者契約書 産業廃棄物管理票(マニフェスト) 産業廃棄物報告書	○
騒音規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
広島県生活環境の保全等に関する条例	第45条第1項 第46条第1項	自動高速帯鋸切断機、平面研磨機	騒音関係特定施設設置届出書	○
振動規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
フロン排出抑制法	第16条	業務用空調機	簡易点検記録簿	○
消防法	第17条3の3	消火器、自動火災報知設備、誘導灯	消防用設備等設置届出書 消防用設備等点検結果報告書	○
広島市火災予防条例	第58条	危険物の保管	少量危険物貯蔵届出書	○
工場立地法 （広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例）	第6条 （第30条）	緑地帯の確保	緑化工事完了届出書	○
下水道法	第11条の2	使用開始等の届出	届出書（排水設備計画協議書）	○
労働安全衛生法	第20条第2号 第21条 第22条第1号 第22条第1号 第22条第1号 第45条第1項 第45条第1項 第45条第1項 第65条 第66条 第66条	プレス機、クレーン、フォークリフト、シャーリング、塗装、溶接、研磨など	絶縁被覆破損点検表 高所作業点検(確認)表 じん肺健康管理実施状況報告書 特定化学物質作業記録 保護マスク点検表 クレーン点検表 フォークリフト点検表 シャー点検表 作業環境測定実施 有機溶剤等健康診断結果報告書 特定化学物質健康診断結果報告書	○
一般高圧ガス保安規則	第6条第2項	製缶用ガスボンベ	転倒防止チェーン設置	○

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

また、関連機関等からの指摘、外部からの訴訟などありませんでした。

9.代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション 21 の取組を始めて 1 年が経ち、前回 3 ヶ月間の評価を行った時よりも更に状況を把握することができました。環境経営方針のもと環境経営目標を立て皆で取り組むことで、二酸化炭素排出量の削減につながる電気・ガス使用量の削減、水道使用量の削減や一般廃棄物及び産業廃棄物の削減につながりました。更に、社員全員の意識がひとつになったことで、それぞれがバラバラに自身の思いで行動した場合とは大きく違い、整理整頓に至るまで様々なことが変化しました。企業理念である「お客様との信頼関係を築く」ことや「喜ばれるものづくり」につながっています。

また、各部門長が中心となり、問題点に対し改善に向けた話し合いを重ね、これまで以上に主体的に動いています。

今後も、環境経営目標達成に向けて、二酸化炭素排出量の削減につながる新たな取り組みを考え、社員全員で環境保全への行動を継続していきます。

環境経営方針、実施体制の変更はありません。

2023 年 11 月 24 日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 僚二

OKAMOTO 株式会社 オカモト



株式会社オカモトは
「ひろしま環境の日」行動宣言に登録しています

株式会社オカモト

〒731-0135

広島県広島市安佐南区長束5丁目6番22号

TEL 082-874-0702

<https://www.okamoto-web.com/>

